



国見町公民館だより⑪

編集発行：雲仙市教育委員会
生涯学習課 国見駐在
国見町公民館 Tel. 78-1100
令和3年11月15日

改善センター使用料改定のお知らせ

今回、雲仙市内施設の使用料及び冷暖房使用料について、各施設の面積を基準に使用料の改定を行うこととなりました。つきましては、**令和4年1月1日(土)**より、以下のとおり利用料を変更させていただきますので、利用者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

国見農村環境改善センター施設使用料

1時間あたり

区分	改定前		改定後	
	使用料	冷暖房使用料	使用料	冷暖房使用料
大集会室	300円	500円	300円	300円
料理実習室	200円	300円	200円	200円
1階和室	100円	200円	100円	100円
2階和室	100円	200円	100円	100円
老人室	100円	200円	200円	200円
談話室	100円	200円	100円	100円
視聴覚室	100円	200円	200円	200円
会議室	100円	200円	100円	100円

講座のご案内

【申込先】教育委員会国見駐在 Tel.78-1100(平日9時~17時)

元気で若々しく過ごすための 免疫力アップ料理教室



【日時】12月8日(水) 10:00~12:00

【場所】国見農村環境改善センター

【講師】雲仙市食生活改善推進員

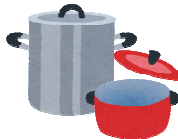
連絡協議会国見支部

【参加費】300円(材料代)

【対象】一般 【定員】8名

【持参品】エプロン、三角巾、手拭きタオル
マスク、筆記用具

【申込期間】11/17(水)~12/3(金)



冬休み子ども教室 親子でしめ縄づくり



【日時】12月12日(日)

10:00~12:00

【場所】国見農村環境改善センター

【講師】県南レクリエーション研究会

【参加費】300円(材料代)

【対象】小学生と家族

【定員】15組

【持参品】軍手、水筒、防寒対策、マスク

【申込期間】11/24(水)~12/8(水)

※各講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または変更になる場合があります。



毎月第3日曜日は「家庭の日」

「家庭の日」とは、家族みんなが顔をそろえ、子どもたちの健やかな成長を願う日のことです。家族みんなでお楽しみ、長く続けられることをみんなで考え実行しましょう。



令和4年雲仙市成人式のご案内

【日 時】令和4年1月4日(火)

午後1時受付開始／午後2時開式(1時間程度を予定)

【場 所】国見町文化会館(まほろば)

【対象者】平成13年4月2日～平成14年4月1日までに生まれた方で、雲仙市に居住する方、または雲仙市外に居住し雲仙市成人式に参加を希望する方。

【申込方法】①市内に住民票がある方へは市より往復はがきを郵送します。

返信用はがきに必要事項を記入のうえ、返送してください。

②市内に住民票がない方は教育委員会生涯学習課または各駐在窓口までお申し込みください。

【お問い合わせ】生涯学習課Tel0957-37-3113 国見駐在Tel78-1100



--移動図書館のお知らせ--



問合せ先：雲仙市図書館
0957-78-3977

移動図書館車がまいります。保育園や小学校を中心に巡回していますが、カードをお持ちのかたならどなたでも本を借りることができます。ぜひご利用ください。

11月17日(水)	11月25日(木)	12月8日(水)	12月10日(金)	12月14日(火)
桃源園 14:50~15:20	八斗木小学校 13:00~13:45	多比良小学校 13:15~14:00	神代小学校 13:00~13:45	月光園 14:30~15:00
花みずき 15:30~15:45	八斗木保育園 13:50~14:20	くにみ幼稚園 14:05~14:35	神代保育所 13:50~14:10	
	くにみの里 14:30~14:45	中央保育園 14:40~15:10	あさひ保育園 14:15~14:35	
			土黒保育園 14:45~15:05	



行事予定

11月15日～12月14日

開催予定日	開催予定時間	行 事 名	会 場
11月16日(火)	午後 1:00	高齢者教室「楽しいスマホ教室」	改善センター
11月25日(木)	午前 10:00	市民講座UNZEN「リンパマッサージ」	改善センター
12月 3日(金)	午後 1:30	ブックスタート	改善センター
12月 8日(水)	午前 10:00	市民講座UNZEN「免疫カアップ料理教室」	改善センター
12月12日(日)	午前 10:00	冬休み子ども教室「親子でしめ縄づくり」	改善センター

大人みんなで、子どものころを育てましょう。

子どもたちの健やかな心を育てるために、県民運動である『ココロねっこ運動』を推進し、大人のあり方を見直し、みんなで子どものころを育てましょう。

